

# 平成30年度 周南市地域創発事業

## [募集要項]

(地域の夢プラン策定支援事業・実現支援事業)

持続可能な「地域づくりの基盤」を創る  
地域力で創る支え合う地域コミュニティの形成を応援します。

### 応募期間

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 地域の夢プラン策定支援事業 | 4月1日(日)～9月28日(金) |
| 地域の夢プラン実現支援事業 | 4月1日(日)～5月31日(木) |

※ 必着

平成30年4月  
周南市地域振興部 地域づくり推進課

## はじめに

本市は、地域のコミュニティ団体による地域特性に応じた伝統行事やイベント、自治会による地域を支え合う活動など、主体的で活発な地域づくりによって、今日まで発展してきました。

しかしながら、人口減少や少子高齢化が進行する中、これまで以上に暮らしやすく活力ある地域にしていくためには、「市民と行政」、「市民と市民」が対話を通じて連携し、複雑化・多様化する地域課題やニーズに応じた地域づくりを共に進めていくことが重要になります。

本市ではこれまで、都市部に先駆けて人口減少や少子高齢化が進行する中山間地域において、住民自らが、地域の課題解決や活力の創出に取り組む「地域の夢プラン」の策定やその実践活動を支援してきました。これらの支援により一定の成果をあげてきたことから、平成 28 年度より支援の対象範囲を市内全域に拡大したところです。

**住民の皆さん誰もが、住んでよかった、住み続けたい、そして、住みたいと選ばれる地域の実現**に向けて、地域の様々な課題の解決や魅力の拡大を図る総合的な地域づくりが展開されるよう、きめ細かく支援させていただきますので、本事業の活用をご検討ください。

## 地域の夢プランとは？

地域のあるべき将来像の実現を図る住民の皆さんの手作りの将来計画です。

地域コミュニティ組織等において、住民同士の対話を通じて地域の将来像や、その実現を図る具体的な取組み等を定めたものです。

地域の夢プランに掲げる主な内容としては以下のとおりです。

- 地域の将来像（夢・ありたい姿）
- 地域の夢の実現のために必要となる、具体的に取組む内容
- 取組みの時期、役割分担など

## 1 募集事業

### (1) 地域の夢プラン策定支援事業

地域力の再生に向けた第1歩となる「地域の夢プラン」の策定を支援します。

支援に当たっては補助金を交付するとともに、活動が円滑に展開できるよう助言やコーディネート等も行います。

|         |  |
|---------|--|
| 対象事業    | 地域の夢プランの策定   |
| 対象団体    | ①地区コミュニティ組織<br>②旧小学校区等の一定の規模・機能を有し、住民の意識共有が図れる範囲で構成された組織   |
| 事業期間    | 採択後～平成31年3月31日（最長2年度間の継続が可能）   |
| 募集締切    | 平成30年9月28日（金）必着<br>※上記締切まで随時募集を受け付けます。   |
| 補助金額    | 上限額：初年度 10万円（定額）<br>2年度目20万円（定額）<br>策定期間は、他地区の実績を踏まえて2年度間を想定しています。<br>（1年間で策定する団体には初年度に20万円の交付も可能）             |
| 補助対象経費  | 12ページをご覧ください。  |
| その他支援内容 | ①話し合いのコーディネート役など職員がサポートします。<br>②必要に応じて外部からアドバイザーを派遣します。  |
| 応募方法    | 4ページをご覧ください。   |
| 留意事項    | 本事業を実施するに当たっては、具体的な取組み内容等について地域の皆さんに十分に理解していただくことが重要になります。<br>このため、夢プラン策定の意義や事業内容について説明に伺いますので、まずは、お気軽に相談ください。 |
| 問合せ先    | 周南市地域づくり推進課 地域づくり支援担当<br>電話 0834-22-8412 Eメール kyodo@city.shunan.lg.jp  |

## (2) 地域の夢プラン実現支援事業

「地域の夢プラン」の実現を図る地域の主体的な取組みを支援します。

支援に当たっては補助金を交付するとともに、活動が円滑に展開できるよう助言やコーディネート等も行います。

|         |   |
|---------|---|
| 対象事業    | 「地域の夢プラン」に掲げている取組みの中で次の要件をすべて満たす事業<br>(要件)<br>①地域が主体となって取り組むことができること<br>②3年間継続して実施可能で4年目以降に自立が見込まれること |
| 対象団体    | 地域の夢プランを策定している団体  |
| 事業期間    | 採択後～平成31年3月31日<br>※原則3年間継続して支援しますが、継続の可否は毎年度事業実績に基づき地域創発事業委員会において、審査の上、決定します。                         |
| 募集締切    | 平成30年5月31日(金) 必着  |
| 補助金額    | 上限額：毎年度30万円(定額)   |
| 補助対象経費  | 12ページをご覧ください。   |
| その他支援内容 | ①話し合いや活動のコーディネート役など職員がサポートします。<br>②必要に応じて外部からアドバイザーを派遣します。  |
| 応募方法    | 4ページをご覧ください。  |
| 留意事項    | 本事業を実施するに当たっては事業計画が重要となります。<br>このため、夢プランの実現に向けた取組みをするに当たり、本事業の活用を検討される場合は、当課までご相談ください。                |
| 問合せ先    | 周南市地域づくり推進課 地域づくり支援担当<br>電話 0834-22-8412 Eメール kyodo@city.shunan.lg.jp                                 |

## 2 補助対象外となる事業等

次の要件に該当する場合は本事業の対象外となります。

|           |   |
|-----------|---|
| 事業に関する要件  | (1)周南市内の各地区に事業効果が及ばないもの<br>(2)特定の個人が利益を受けるもの<br>(3)政治活動、選挙活動及び宗教活動を目的としたもの<br>(4)周南市から他の助成金を受けているもの |
| 団体等に関する要件 | (1)政治活動や宗教活動を主たる目的とした団体<br>(2)暴力団、暴力団若しくは暴力団員等の統制下にある団体   |

## 3 応募方法

|      |   |
|------|---|
| 応募様式 | 様式①「事業計画書」<br>様式②「収支予算書」<br>様式③「団体に係る申告書」<br>各様式は、市ホームページからダウンロードすることができます。   |
| 応募方法 | 様式①～③に必要事項を記載の上、持参、郵送、FAX、Eメールで提出   |
| 提出先  | 〒745-0045 周南市徳山港町1番1号<br>周南市 地域づくり推進課 地域づくり支援担当 宛<br>電話 0834-22-8412 FAX 0834-22-8428<br>Eメール kyodo@city.shunan.lg.jp |
| 応募締切 | (1) 地域の夢プラン策定支援事業<br>平成30年9月28日(金) 必着<br>(2) 地域の夢プラン実現支援事業<br>平成30年5月31日(金) 必着  |

### ※注意事項

郵送、FAX、Eメールでの応募については、受付した旨を連絡いたします。連絡がない場合は届いていない可能性がありますので、再度ご連絡をお願いします。

## 4 応募から採択までのスケジュール

### (1) 地域の夢プラン策定支援事業

| 項目 |              | 時期       | 内容  |
|----|--------------|----------|---|
| 1  | 募集・相談<br>開始  | 4/2 (月)  | 応募に向けた相談を受け付けます。<br>地域で検討される段階で事業内容等の説明に伺いますので、お気軽にご連絡ください。                   |
| 2  | 採択決定<br>(随時) | ~        | 書類審査を行います。(提出書類の不備の有無、<br>提案者の要件等を確認します。)<br>事業実施に向けた地域の体制等が整い次第、採<br>択決定します。 |
| 3  | 募集締切         | 9/31 (金) | 募集は締め切りますが、引き続き、来年度の応<br>募に向けて相談を受け付けます。                                      |

### (2) 地域の夢プラン実現支援事業

| 項目 |             | 時期       | 内容   |
|----|-------------|----------|--|
| 1  | 募集・相談<br>開始 | 4/2 (月)  | 応募に向けた相談を受け付けます。<br>地域で検討される段階で事業内容等の説明に伺<br>いますので、お気軽にご連絡ください。                                  |
| 2  | 募集締切        | 5/31 (金) | 必着です。  |
| 3  | 一次審査        | 6月上旬     | 書類審査を行います。(提出書類の不備の有無、<br>提案者の要件等を確認します。)  |
| 4  | 二次審査        | 6月中旬     | 提案事業について、公開プレゼンテーションを<br>行っていただき、地域創発事業委員会が審査・採<br>点します。<br>※「事業委員会」は、民間4人、市の職員1人<br>で構成する委員会です。 |
| 5  | 採択決定        | 6月下旬     | 二次審査の結果、予算の範囲内で市長が採択を<br>決定します。  |

※応募の状況等により、日程を変更する場合があります。

### (3) 地域の夢プラン実現支援事業の二次審査の方法

次の項目について、地域創発事業委員会が各30点で審査します。(150点満点)

| 項目 |            | 説明   | 配点 |
|----|------------|--|----|
| 1  | 現実性        | 実施目的、実施体制、実施スケジュール、経費等が明確にされており、確実に事業を遂行することが認められるか。 | 5  |
| 2  | 独自性<br>先進性 | 地域の実情や特性に応じた事業内容であるか。<br>創意工夫が凝らされた個性的な事業であるか。       | 5  |
| 3  | 継続性        | 単発的でなく3年間継続することができる事業計画であるか。                         | 5  |
| 4  | 波及効果       | 他地域・団体の活動の促進などの波及効果が期待できるか。                          | 5  |
| 5  | 公益性        | 社会的な公益性が認められるか。民業等の圧迫にならないか。                         | 5  |
| 6  | 自立化        | 補助事業期間終了後、自主財源等により事業を継続・発展できる可能性はあるか。                | 5  |
| 合計 |            |  | 30 |

#### ※ 配点

高い(5点)、やや高い(4点)、普通(3点)、やや低い(2点)、低い(1点)

### (4) 地域の夢プラン実現支援事業の審査書類の取扱いについて

提案された事業の企画書等は、選考過程の公平性、透明性を確保するため次のように扱います。

ア 提案された事業の概要及び提案団体名は公表します。

イ 公開プレゼンテーション時には、企画書等を来場者に配布いたします。

ウ 提出された書類は、応募から全ての過程が情報公開の対象となります。





**(記入例) 地域の夢プラン策定支援事業**

様式①-1

事業計画書

(地域の夢プラン策定支援事業)

平成●●年●●月●●日

|   |              |  |
|---|--------------|--|
| 1 | 提案者(団体名)     | ●●地区コミュニティ推進協議会  |
| 2 | 代表者名         | 周南 太郎  |
| 3 | 事業期間         | 採択後～平成●●年3月31日(●年度間) ※最長2年度間   |
| 4 | 事業目的         | 生きがいと誇りを持って暮らせる豊かな地域の実現  |
| 5 | 地域が有している主な課題 | (地域の課題は何ですか。主なものを3つ書いてください。)<br>(1)空き家や耕作放棄地の増加<br>(2)運転免許を持っていない高齢者の移動手段の確保<br>(3)子育て支援   |
| 6 | 事業概要         | (どのようなことをするのですか。)<br>※年度ごとに実施内容を記入してください。<br>【初年度(平成●●年度)】<br>○プランの検討会議(実施回数:月に●回)<br>○住民アンケート調査(実施次期:●月頃)<br>○研修会の開催<br>○先進地視察<br>【2年度目(平成●●年度)】<br>○プランの検討会議(実施回数:月に●回)<br>○先進地視察<br>○プランの住民報告会<br>○プラン印刷・配布 |
| 7 | 市等へ求める支援内容   | (資金面以外に、どのような支援が必要ですか。)<br>(1)話し合い等のコーディネート<br>(2)アドバイザーの派遣  |

**(記入例) 地域の夢プラン実現支援事業**

様式①-2

事業計画書

(地域の夢プラン実現支援事業)

平成●●年●●月●●日

|   |            |  |   |
|---|------------|--|---|
| 1 | 提案者(団体名)   | ●●●をよくする会  | <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; border-radius: 10px;">                 提案する事業の内容を表現した<br/>簡単な名称をつけてください。             </div> |
| 2 | 代表者名       | 周南 花子  |   |
| 3 | 提案事業名      | 地域の“お宝”活用プロジェクト  |   |
| 4 | 事業目的       | 地域の自然・歴史・食材・技を生かした交流活動や特産品づくりを通じて地域に活力を創出する。   |   |
| 5 | 夢プランへの位置づけ | (本事業の根拠となる「地域の夢プラン」に掲げた目標・取組み等)<br>地域の魅力を活かして豊かな地域を実現しよう   |   |
| 6 | 事業概要       | (どのようなことをするのですか。)<br>※年度ごとに実施内容、期待される効果を記入してください。<br><b>【初年度（平成●●年度）】</b><br>○地域資源マップの作成<br>(実施内容) 地域の資源を点検・整理しマップを作成する<br>(期待される効果) 地域資源の再認識・地域の魅力のPR<br>○特産品づくりの研究<br>(実施内容) 特産品の開発に向けた事業設計<br>(期待される効果) 特産品づくりを進める上での方向性の明確化<br><b>【2年度目（平成●●年度）】</b><br>○観光モニターツアーの実施<br>(実施内容) 観光メニューの開発や受入体制を構築し、モニターツアーを1回実施する<br>(期待される効果) 受入ノウハウの取得<br>○特産品づくりの研究<br>(実施内容) 特産品の試作やイベント等に出店し販売する。<br>(期待される効果) 特産品製造技術の向上 |   |

|   |            |  |
|---|------------|--|
|   |            | <p>【3年度目（平成●●年度）】</p> <p>○観光モニターツアーの実施<br/> (実施内容) 観光モニターツアーを3回実施するとともに、観光の商品化を図る。<br/> (期待される効果) 観光の商品化の実現</p> <p>○特産品づくりの研究<br/> (実施内容) 試作・販売を引き続き実施するとともに、加工・販売体制等を確立し商品化を図る。<br/> (期待される効果) 商品化の実現</p> |
| 7 | 市等へ求める支援内容 | <p>(資金面以外に、どのような支援が必要ですか。)</p> <p>(1)話し合い等への参加<br/> (2)有益な情報や活動の場、機材等の提供<br/> (3)情報発信</p>  |
| 8 | 事業実施後の展望   | <p>(補助事業実施後（4年目以降）の見通しは、どのように考えていますか。)</p> <p>しばらくは会費や販売収入等の自己資金により運営する。<br/> なるべく早い段階で収益をあげ、地域の課題に役立てたい。</p>  |

※ 事業内容の詳細に関する資料等があれば添付してください。

2次審査において具体的な事業内容の説明が必要となります。

## （記入例）収支予算書（全事業共通）

様式②

### 収支予算書（平成●●年度）

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 提案事業名 | 地域の“お宝”活用プロジェクト |
|-------|-----------------|

#### 【収入】

| 区 分   | 見積額     | 積算根拠（数量、単価など）   |
|-------|---------|-----------------|
| 市補助金  | 300,000 |                 |
| 会 費   | 40,000  | @1,000 円×40 人   |
| 売 上   | 50,000  | @500 円×100 個    |
| 収入合計額 | 390,000 | ※支出合計額と同額になること。 |

※収入欄には、市からの補助金のほかに参加費、負担金、売上金、寄付金等の収入を記入してください。

#### 【支出】

| 区 分       | 見積額     | 積算根拠（数量、単価など）    |
|-----------|---------|------------------|
| 報償費       | 50,000  | 講師謝金 ●円×●回       |
| 消耗品費      | 20,000  | 事務用品等            |
| 印刷製本費     | 50,000  | 地域資源マップ作成 ●枚     |
| 通信運搬費     | 10,000  | 切手代 ●円×●人×●回     |
| 手数料       | 10,000  | 振込手数料 ●円×●回      |
| 使用料および賃借料 | 100,000 | 販売ブース賃借料 ●円×●回   |
| 自動車借上料    | 100,000 | 研修視察バス借上料 ●円×●回  |
| 原材料費      | 50,000  | 商品試作用食材費 野菜●円×●個 |
| 支出合計額     | 390,000 | ※収入合計額と同額になること。  |

※事業を実施する上で直接的に必要な経費であること。

※団体関係者に対する人件費、旅費及び宿泊費、食糧費（会議時のお茶等は除く。）は補助の対象としない。ただし、研修視察等でバスを借上げる経費は補助対象とする。

※収支予算書は事業終了年度分までを作成すること。当年度分の収支予算については積算根拠を明確に記入してください。

対象経費（全事業共通）

| 区 分      | 対象となる経費の例   |
|----------|---|
| 報償費      | 謝金、講師、コーディネーター、ゲストなどに係る費用   |
| 旅 費      | 講師等の交通費や宿泊費等  |
| 消耗品費     | 会議資料、パンフ等の用紙代、事務用品等   |
| 燃料費      | 灯油、ガソリン等  |
| 食糧費      | 会議等のお茶代等  |
| 印刷製本費    | ポスター等の印刷代   |
| 通信運搬費    | 切手代、郵便代等  |
| 手数料      | 振込手数料、人的サービスに対する手数料等  |
| 保険料      | イベント等開催時の保険料等   |
| 使用料及び賃借料 | 会議室や機材の使用料等   |
| 自動車借上料   | 研修視察時のバス借上料など   |
| 原材料費     | 農林水産物、木材など事業に必要な原材料   |
| 備品購入費    | 器具、機械等の購入費<br>※原則として認めませんが、事業の内容における重要度により認める場合があります。この場合、規定に基づいて補助金の額に上限を設けています。 |

**(記入例) 団体に係る申告書 (全事業共通)**

様式③

団体に係る申告書

|    |                          |  |                   |
|----|--------------------------|--|-------------------|
| 1  | 団体名                      | ●●の会   |                   |
| 2  | 団体の所在地                   | 周南市●●  |                   |
| 3  | 設立目的                     | ・・・安心して暮らせる地域の実現を図る。   |                   |
| 4  | 設立年月                     | 平成●年●月   |                   |
| 5  | 代表者                      | 【氏名】周南 太郎  |                   |
|    |                          | 【住所】周南市●●  |                   |
| 6  | 連絡先                      | 【氏名】周南 次郎  |                   |
|    |                          | 【住所】周南市●●  |                   |
|    |                          | 【電話】 ●●-●●●●●●   | 【ファックス】 ●●-●●●●●● |
|    |                          | 【携帯電話】 ●●-●●●●●●   | 【E-メール】 ●●●       |
|    |                          | 【ホームページ】 ●●●   |                   |
| 7  | 構成員数                     | ●●人 ※構成員名簿を添付すること。(地縁組織は不要)  |                   |
| 8  | 現在の主な活動                  | (どのような活動をしていますか。個性的な活動を書いてください。)<br>●●収穫祭 (●回)、●●祭りで地域産品の出店販売 (毎年) |                   |
| 9  | 主な活動地域                   | ●●地域   |                   |
| 10 | 直近の5年間<br>(本年度を含む)       | 平成●年度<br>山口県きらめき財団から都市農村交流事業に30万円                                  |                   |
|    | の市または他の<br>団体からの助成<br>実績 |  |                   |

※組織図、規約、定款・会則、団体全体の年間事業計画と予算書等を添付のこと。

※団体設立から1年未満の団体については、主要な構成員個人の活動実績を別紙で添付のこと。